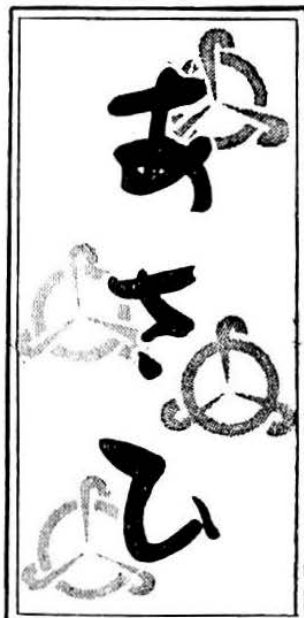




第 10 号
編集兼 発行人
朝日町 役場内
九 里 道 守
印刷所 兩 越 印 刷

山崎の巻

小川温泉の歴史

小川の上流、山崎の緑に包まれた我が朝日町が天下に誇る、唯一の温泉、小川温泉は文化五年（一五〇〇年）の頃、加賀国金沢城修築の用材伐出しのことを藩主より命ぜられた三位組の十村、伊東祐寿（彦四郎）が、小川温泉の湯元、薬師山の山麓にあり、黒部山の森林にわけ入つて良材を伐り出し、これを金沢に送つた。その功勞に依つて、彦四郎は藩主より、小川温泉を下賜せられた。以来、伊東家の所有として、子孫相繼いで、温泉の経営に當つて来た。ところが、明治四十五年七月二十一日、豪雨のために、小川が氾濫し、小川温泉は薬師堂を残して全部流出の災厄をこうむつた。大正二年、旧泊町の現在の敷地へ引湯、大正三年より開湯して株式組織となつて、途中、株式の組織に於て変化はあるが今日に至つた。

元湯は流出後、宇津谷に於て二三年間開業していたが、引湯設備不完

全の為、元の場所に戻して今日に至つた。湯の湧出量、実に一昼夜四千石と云われる、我が朝日町唯一の温泉である。

さて、此の小川温泉は何時の時代に発見せられたものであろうか。
天文二年（四二五年前）の



写真説明



左 上 小川温泉元湯全景
右 岩風呂

越中産物志に

山崎村領、小川と云う処に温泉あり。疝氣、打傷、切瘡、小瘡等を治す。と記されてあり。

宝永元年の上達書に（二五二年前）

小川温泉、山崎村領の内にあり、

湯本、沼保村、次郎左エ門と見えて

いる。又

宝永十四年調書に

小川温泉、山崎村領の内にあり、

何年以前より出来たものか、年数不明、小川往還道渡り瀬より湯本迄道

程二里十八丁程、と記されている。

元禄十三年（二五五年前）の

句空草庵集に、

小川の湯に入侍る頃、

鍋かけて、寝る家や夜中起、志風

これ等から推考して大体四百二十

十年前より既に小川温泉は温泉と

して入湯者に医薬の進歩してない

時代にその靈験が感謝されていたよ

うである。

○ ○ ○

小川温泉薬師堂の縁起をひもといて

見ると

後水尾天皇の御代元和二年（三四

一年前）の暮、晦日の深夜、白衣の

神人、山崎村字羽入の農民武左エ門

の枕上にたゞせられ、布施谷の温泉

を、温田の辺に移したれば汝速かに

之を世人に告げ、諸の病悩を救うべ

しと、懇にお諭しになり煙の如く消え給う。武左エ門、夢さめて不思議に堪えず、元和三年靈夢の教にしたがつて温田に赴きたるに果して温泉の湧き出るを認めたり。（中略）

○ ○ ○
今日、室敷一〇〇、收容人員六〇名、年間を通じて遠近の客は、新緑を訪ね、或は紅葉狩りにと、客室は満員の盛況を見、上流上若狭は、キャンブ地として指定せられ、又、朝日岳、白馬岳の登山口でもある

田の草と

郷土写真風物詩

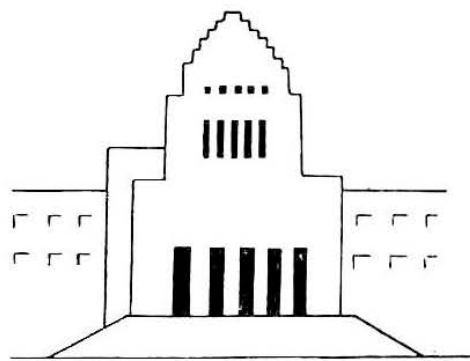
越路の山河は新緑に包まれて目もあやに、初夏の日光が、さん／＼と田の面に降りそぐとき、



農夫は汗と泥にまみれて、一番、二番、三番と田の草とりに精が出る。

土中から目覚めた、かえるはあ、田圃から、此の田圃から、鳴き始め、何時の間にか田圃交響樂が奏でられ

水稲は、農夫の汗の努力に、すく／＼とびて行く。



7 月 8 日 (日)
参議院議員
通常選挙
執行

六月三日を以て参議院議員二五〇名の内その半数の一五〇名の任期が満了したので、来る七月八日にその通常選挙が執行される。

一二五名の内訳は次の通りである

地方区 七五名
全国区 五〇名

計 一二五名

この選挙こそ、参議院の重要性を十二分に認識して棄権することなく真に公明に行い度いものである。

●参議院の経緯

衆議院と参議院
我が国の国会は、衆議院と参議院

て、国会の議決を公正なものとする事ができること。

●参議院の構成

参議院議員は衆議員と同様に全国民を代表する選挙された議員をもつて構成されております。

参議院議員の任期は、六年であるが、三年毎にその半数ずつが改選されることになっております。

地方選出議員一五〇人、全国選出議員は一〇〇人で計二五〇人で構成されている。

●選挙権拡張の話

との二院からなっております。これを二院制又は二院制といふ、世界のくにくにの多くは、この二院制をとっております。

●両院制

両院制の特色としてつぎのようなことがあげられています。

(1)国会で行う議決は重要な国務ですが、これを一院だけでするよりも二院でした方が念入りに慎重にすることができると。

(2)一院の論議が、時として行き過ぎになるようなことがあつても、他の一院がこれを緩和し、抑制し

明治二十三年に始めて行われた衆議院議員の選挙のときは、直接国税十五円以上を納め満二十五才以上の男子だけが選挙権をもつていたのでその総数は四十五万八千五百二十二人に過ぎなかつた。その後何回となく改正されて、大正十四年に納税の資格の制限がつけられ昭和二十年に現在のようになつたのです。

昭和二十一年の年令満二十才以上の有権者総数は実に三千六百八十七万八千四百二十二人となつたのです。

町政日誌

- 五月
- 一五日 庁内課長会議
 - 一七日 町議会農林、建設合同委員
 - 一七日 町議会文庫、建設合同委員
 - 二三日 臨時町議会
 - 二八日 泊地区農業委員会
 - 二八日 町議会商工水産委員会
 - 一日 町議会総務委員会管内消防施設視察
- 二日 学校関係給食施設等の会計検査
- 四日 選挙管理委員会
- 六日 「あさひ」編集委員会
- 八日 失対事業に関する会計検査
- 八日 参議院議員選挙事務打合せ
- 八日 農山漁村建設促進法説明会
- 九日 第一管区白衛隊音楽隊の演奏会
- 九日 職員研修会
- 十一日 選挙管理委員会
- 十二日 耕土培養事業事務監査
- 十三日 国民健康保険関係会計検査

公明選挙運動の話

選挙は私等がわたくしたちの代表者を選ぶことです。自分自身の意志に従つて、自由に選ぶということは当然なこととす。

しかしわたくしたちのなかには、「あの人のためにたのまれたから」「あの人の義理があるから」というようなことで候補者の人格や良識をみきわめずに投票をする人があります。

本来選挙は、義理とか人情というより古い考え方や、長いものには巻かれる式の思想を打破つて、わたくしたち自らの個性を尊重するといふ考え方のもとに生れたのです。ですからこのように古い考え方で投票するのなら選挙をする意味はなくなります。それでは選挙をするにあつて、どのようなことに注意することが必要でしょうか。

(1)先ず国とか地方とかの政治をよく見る必要があります。現在どのような政策のもとに政治が行われているか、もし、欠点があるとなれば、どのようなことが原因になつていゝのでしょうか。

(2)前の選挙の際当選した人々は、果してわたくしたちの意志を反映

以上のようなことを判断するためには平常から政治について正しい判断をすることが出来る力を養つておく必要があります。このためには、いろいろな方法が考えられますが、みんなて話しあうこともよい方法です。政治は前にも述べたようにわたくしたちの生活のなかにあります。ですから、生活を通して政治を考え、てみましょう。夕飯の後の一時、家族の者で話しあうこともよいでしょう。部落の人々、青年団、婦人会など、それぞれテーマを持ちあつて話しあうこともよいでしょう。

このようにして政治に対する正しい判断を養つておけば、公明選挙の実現されることはあたりまえであります。

七月八日にはあなたの選挙権を正しく行使して下さい。

日本犬審査会

六月十日午前十時から泊高等学校校庭において富山県教育委員会、富山県天然記念物越の犬保存会主催、朝日町、黒部市日本犬保存会、日本犬保存会富山支部、北日本、富山、北陸夕刊、読売、朝日、中部日本各新聞社後援で開催された。

当日参加犬は五十五頭で午前中雨模様、天候も快晴に恵まれ観覧者注視の中いづれおとらぬ名犬ぞろいで審査員の表情も真剣、午後三時半頃よりやく次の順位が発表された。



作出賞、知事賞

- 一位 最上の松 朝日町山崎 上田正則 入善町
- 二位 松 緑 吉川桂二 糸魚川市
- 三位 銀 白 中井清重 黒部市
- 四位 黒 部 荻野晃一 黒部市
- 五位 コロ 福 小野仁二 青海町
- 幼犬の部では
- 富山新聞賞 荻野耕平 黒部市
- 北陸夕刊賞 福沢 博 入善町
- 朝日新聞賞 吉川桂二 糸魚川市
- 読売新聞賞 齊藤九三郎 糸魚川市
- 毎日新聞賞 古市繁太郎 朝日町
- 訂正
- 前号(第九号)一頁登載の、丹見野と今井村は、今江村の誤りであつたので訂正しておく。
- (編集子)

自転車の盗難予防について

春から夏にかけて、自転車の盗難が多くなっています。そこで一番狙われやすい場所は役所、公社、映画館やパチンコ屋の店先です。この外農家でも、農繁期に家をあけることが多いので狙われています。そしてこの場合でも、被害者側の不注意が殆んど盗られる原因になっておりますから、次のことを守つて、被害にかゝらないようにして下さい。

一、自転車を置く場合は必ずカギをかけて下さい。

二、夜間等、使用しないときは軒

下や道路におかないで、必ず屋内へ入れて下さい。

三、後輪より前輪にカギをかけておく効果がります。でき得れば面倒でも前後輪にカギをかけることが理想的です。

四、カギをかけてあるからと油断は禁物、カギをかけても必ず目の届くところに置くことです。

五、住所、氏名、屋号などを泥除け又は、車体に、判然と記入することが一番効果的です。

六、会社や劇場等、自転車が頻繁に出入りする場所では、監視人のいる置場を利用して下さい。

七、自分の自転車の番号や、特徴等よくおぼえておき、被害にかゝつたら、至急警察へお届け下さい。

入善警察署

朝日町の人口動態

(三一・四・五)

出生(四月)

水島るり子 根建広行
未上ひとみ
宮崎 米谷弘子 九里好美
山崎幸博 小河琴美 魚津直子
湯島正 山崎康樹 魚津純子
五箇庄 折戸智恵 吉田尚史 長井美也子
南保 更田邦夫 谷口なぎさ 小坂宜久
中島育美
大家庄 高田睦 川上勝之 藤田喜美子
大沼真喜子

死亡(四月)

山崎 長津郁子
宮崎 岩谷与松 米谷みよ
笹川 折谷常次郎
泊 武田源蔵 河村よき 尾崎佐堅治
館 貞作 高田スベ
五箇庄 西村啓子
大家庄 松原すて 古沢宇之助 山本保太郎
山崎 辻 すす 長津好信
出生(五月)

南保 山本京子 竹内正彦 山本美代氏
長谷 修 近藤秀子 川上香代子
大家庄 住吉 忍 伊藤滋子 清水早苗
山崎 大蔵幸子 長津実子 初田由美子
野中 永井久美子 小林佳代子 稲村和美
死亡(五月)
宮崎 水島はる 浜田清達 河内いと
泊 永井のぶ 大菅すが
南保 山本京子 高沢いと 江淵栄造
大家庄 大森ひで
伊藤ひな 藤田登美子 坂口米次郎
山口勝義
山崎 目附久次郎
野中 舟本宗次 金森すみ 百石美恵子
舟本つよ 大道かず子 小松半平

正しい交通

五箇庄小学校
六年 一生 高田 徹夫

新聞で子供の事故は四月と七月が多く土曜と日曜が多いとかいてあったのは、こうして道で遊んでいるからだと思つた。

ふみ切でバスが止つた。今汽車の通る時間ではないのにめんどろだなあ一と思つていたが、モーターカーなどいつ通るかかわらないと聞いてそ

うだやつぱり一度止まりさえすれば安全なのと思つた。

いつものはうっかりしていたが教町の境小学校までいつてかえりましたが

またまだ私たちが気のつかなくつたことで日頃うっかりしていたことに反省させられました。

お友達ともつと考えて交通事故をおこさないように児童会でも話し合いたいと思ひました。



外地引揚者の皆さんへ

厚生省令第十三号により外地引揚者の(軍人、軍属を除く、但し外地召集の者は含まれる)は在外事実調査書を提出せねばならないから洩れなく六月二十五日迄に民生課、各支所又は左記調査員に提出して下さい。

参議院に於ける乱闘を幕切れに、今次国会は、肝心の小選挙区決案を審議未了に、そして参議院議員の通常選挙……。

保守、革新の対決、裁断を下すものは、我々国民である。

編集後記

朝日町の職員研修が毎土曜に行われている。暑さの砌、ねむ気もさすことだらうが、勉強オサ／＼怠りない忠僕に敬意を表する。